

記入例

(様式1)

明石市シニア活動応援事業補助金交付申請書

年 月 日

明石市長 様

団体名

住所

代表者名

*住所は、債権者登録(市に登録している、またはこれから登録する口座)の住所と一致させてください。

次のとおり補助金等の交付を受けたいので、明石市シニア活動応援事業補助金交付要綱の規定により、下記のとおり関係書類を添えて申請します。

記

1 事業のコース ※申請コースにチェックをつけてください	<input type="checkbox"/> スタートアップコース <input type="checkbox"/> パワーアップコース	*収支予算書(様式4)の「1 収入の部」の「シニア活動応援事業補助金」欄に記入される金額を記入してください。
2 補助金申請額	円	
3 着手完了 予定期日	着手 年 月 日 完了 年 月 日	
4 添付書類	(1) 活動計画書 (2) 年間計画書 (3) 収支予算書 (4) その他(*原則、 ・着手年月日は、2026年4月1日 ・完了年月日は、2027年3月31日 としてください。

*活動がわかる資料として、活動写真やチラシ等があれば、添付してください。

(様式2)

活動計画書

記入例

(1)団体の概要

団体名	あかしタコの会
(ふりがな) 代表者名	あかし たろう 明石 太郎
担当者 連絡先 (書類送付先)	<p>【担当者情報】</p> <p>①担当者名(ふりがな) なかさき いちろう 中崎 一郎</p> <p>②住所 〒673-8686 明石市中崎〇丁目〇番〇号</p> <p>③電話 ※可能な限り携帯電話をご記載ください 090-1234-5678</p> <p>④Email ※Excel等の資料が受信可能なアドレス tacotaco@m123.OOO.jp</p>
主な活動場所	●●町自治会館(明石市中崎〇丁目〇番〇号)
運営メンバー数	●●人

*各種資料や案内の送付先を記入してください。
*原則、すべての書類をこちらの住所に送付します。

*建物の住所も記載してください。

(2)これまでの活動内容・実績(PRしたいこと)

※これまで実施している居場所の取組みや団体の様子、
※現在運営している居場所の様子や、活動内容が

*該当する居場所運営期間にチェックしてください。
*居場所運営していた期間と、本補助金活用期間を記入してください。

居場所運営期間	<input type="checkbox"/> 初めて居場所運営を行う <input checked="" type="checkbox"/> ●年 程度 ※シニア活動応援事業補助金活用:延べ(●)年
<p>わたしたちは阪神淡路大震災が起こった際に、人と人とのつながりの大切さを実感し、地域のつながりを維持、広げていくことを目的に活動を行っているボランティア団体です。主な活動として、●●町自治会館の1階でサロンをしており、地域の人たちとゆっくりお話ししながら過ごす居場所を運営しています。自治会館の入り口には通行人の目に留まるよう、「誰でもどうぞ」といった看板を掲げており、昔から通ってくれる人だけでなく、興味をもった人が気軽に立ち寄れる雰囲気意識しています。</p> <p>また、運営メンバーに民生児童委員がおり、ひとり暮らしの高齢者や、認知症の初期症状がみられる人に声かけを行い、わたしたちのサロンで一緒にお茶を飲みながら楽しい時間を過ごして、少しでも地域のつながり続けられるようにしています。</p> <p>そういった活動をする中で、大人や子どもに限らず知り合いが増え、地域の中で挨拶を交わす人たちが少しずつ増えるなど、地域のつながりがゆっくりと広がっていると思います。</p>	

*居場所活動を行うきっかけになったできごとや、その中で大切にしていること等、居場所活動にかける想いをご記入ください。
*その想いを形にするため、実際に取り組んできた内容や、その結果、地域で感じるようになった変化や成果、PRしたいこと等をご記入ください。
*過去に本補助金受けた団体は、前回までの活動を踏まえ、どのように活動を継続、ステップアップ等していくかも踏まえてご記入ください。

(3)居場所活動の目的

①自分たちの居場所活動によって、より良くしていきたい地域(エリア)をご記入ください。

あかしタコ小学校区

②上記の地域において、何に貢献し、解決しようと考え、居場所活動をしようと思いましたが？

あかしタコ小学校区では高齢化率が●%となっており、非常に高齢化率が高い小学校区となっています。ひとり暮らしや認知症の人が引きこもらず、もっと地域の人たちと一緒にいる機会を増やしたいと思い、居場所活動を始めました。

③地域において、どんな役割を担う居場所を目指したいですか？

元気な高齢者以外にも、認知症の人や障害をもっている人でも気軽に通えて、外に出てみようという気持ちになるきっかけとなる居場所を目指したいと思っています。

(4)居場所活動の内容

① (3)の問題解決や居場所像に向けて、自分たちの居場所ではどのような取組みを行いますか？

※居場所での取組み内容やプログラムを具体的にご記入ください(任意様式を添付しても可)。

・第1、3月曜日 10時～12時:(前半)健康体操、(後半)茶話会

→市の体操DVDを見ながら健康体操を行い、その後、お茶を飲みながらお話しをしたり、脳トレをしたりと、みんなで健康の維持や促進に楽しんで取組みます。運営メンバーが体操講師となり、気軽にゆったり体と頭を動かします。

②居場所において力を入れたい取組みや、団体の特性を活かした取組みなどをご記入ください。

健康な高齢者だけでなく、体が弱ってきた人や、認知症、障害を持っている人も同じように楽しんで過ごせるよう、サポートが必要な人には、近くの参加者と一緒に見守りながらスタッフが横についたり、みんなで安心して過ごせる居場所にします。

また、運営メンバーには民生児童委員やボランティアを長くしている人がいるので、サポートが必要な人への接し方などを参加者ととも学べる勉強会を定期的に開催します。

③多様な住民の居場所となるために、どのような学びの機会を行いますか？以下から選択、記入してください ※本コースは運営者や参加者がともに学ぶ機会づくりが必須です。

・市の出前講座(具体的に:)

・**独自の勉強会**(具体的に: **市のオレンジサポーター養成講座を受講した運営メンバーが認知症の人への接し方などの勉強会を●●月頃に開催します。**)

・その他(具体的に:)

*長く自分たちの居場所を続けていくために、必要だと思うことや、そのために取組んでいこうと思うこと等をご記入ください。

④今後も居場所活動を継続・発展させるための工夫や、

※資金確保や情報発信、ネットワークづくり、自団体の

i)参加費について

・補助金に頼らない自立した居場所運営を行うため、参加費を●●円に設定する。

・わたしたちの活動に賛同してもらえる個人や自治会等から寄付を募る働きかけをする。

ii)情報発信について

・自治会内の住民だけではなく、他の自治会や校区の住民にも知ってもらえるように、まちづくり協議会等のイベントにブース出展し、色々な校区の人と接する機会づくりを行う。

・認知症の人や障害を持っている人が気軽に参加しやすいように、民生児童委員や社会福祉協議会と情報交換し、連携を図っていく。

*記入欄が足りない場合は、任意で幅を広げて記入してください。

(様式2)

活動計画書

記入例

(1)団体の概要

団体名	あかしタコの会
(ふりがな) 代表者名	あかし たろう 明石 太郎
担当者 連絡先 (書類送付先)	<p>【担当者情報】</p> <p>①担当者名(ふりがな) なかさき いちろう 中崎 一郎</p> <p>②住所 〒673-8686 明石市中崎〇丁目〇番〇号</p> <p>③電話 ※可能な限り携帯電話をご記載ください 090-1234-5678</p> <p>④Email ※Excel等の資料が受信可能なアドレス tacotaco@m123.〇〇〇.jp</p>
主な活動場所	●●町自治会館(明石市中崎〇丁目〇番〇号)
運営メンバー数	●●人

*各種資料や案内の送付先を記入してください。
*原則、すべての書類をこちらの住所に送付します。

*建物の住所も記載してください。

(2)これまでの居場所活動の内容・実績(PRしたいこと等)
※これまで実施している居場所としての取り組みや、活動内容がわかる写真・動画は別途ご提出ください。

*居場所運営していた期間と、本補助金活用期間を記入してください。

居場所運営期間	●●年 程度 ※シニア活動応援事業補助金活用:延べ(●)年
<p>わたしたちは阪神淡路大震災が起こった際に、人と人とのつながりの大切さを実感し、地域のつながりを維持、広げていくことを目的に活動を続けているボランティア団体です。主な活動として、●●町自治会館の1階でサロンをしており、地域の人たちとゆっくりお話ししながら過ごす居場所を運営しています。自治会館の入り口には通行人の目に留まるよう、「誰でもどうぞ」といった看板を掲げており、昔から通ってくれる人だけでなく、興味をもった人が気軽に立ち寄れる雰囲気意識しています。</p> <p>また、運営メンバーに民生児童委員がおり、ひとり暮らしの高齢者や、認知症の初期症状がみられる人に声かけを行い、わたしたちのサロンで一緒にお茶を飲みながら楽しい時間を過ごして、少しでも地域のつながりを続けられるようにしています。</p> <p>さらに、より地域の見守り体制を強めるため、地域総合支援センター職員と定期的に情報交換する場を設け、地域の認知症高齢者や他に見守りが望ましい人がわたしたちの居場所に足を運ぶきっかけづくりを心掛けています。</p> <p>そういった活動をする中で、大人や子どもに限らず知り合いが増え、地域の中で挨拶を交わす人たちが少しずつ増えるなど、地域のつながりがゆっくりと広がっています。</p>	

*居場所活動にかける想いや、その想いを形にするため、実際に取り組んできた内容や、その結果、地域で感じるようになった変化や成果、PRしたいこと等をご記入ください。

*過去に本補助金受けた団体は、前回までの活動を踏まえ、どうステップアップしていくかご記入ください。

*他の団体や福祉専門機関、行政、企業などと協働して行った居場所活動等があれば、ご記入ください。

(3)居場所活動の目的

①自分たちの居場所活動によって、より良くしていきたい地域(エリア)をご記入ください。

あかしタコ小学校区

②上記の地域において、何に貢献し、解決しようと考え、居場所活動をしようと思いましたか？

あかしタコ小学校区では高齢化率が●%となっており、非常に高齢化率が高い小学校区となっています。ひとり暮らしや認知症の人が引きこもらず、もっと地域の人たちと一緒にいる機会を増やしたいと思い、居場所活動を始めました。

③地域において、どんな役割を担う居場所を目指したいですか？

元気な高齢者以外にも、認知症の人や障害をもっている人でも気軽に通えて、安心できる居場所を目指したいと思っています。また、ボランティアや民生児童委員などと協力して、地域で気になる人とつながり、足を運んでもらえるように働きかけてく拠点を目指します。

(4)居場所活動の内容

①(3)の問題解決や居場所像に向けて、自分たちの居場所ではどのような取組みを行いますか？

※居場所での取組み内容やプログラムを具体的にご記入ください(任意様式を添付しても可)。

・毎週月曜日 10時～12時:(前半)健康体操、(後半)茶話会

→運営メンバーが講師となって健康体操を行い、その後、お茶を飲みながらお話しをしたり、脳トレをしたりと、みんなで健康の維持や促進に楽しんで取組みます。

・毎週水曜日 14時～16時:歌の会

→運営メンバーがピアノを弾きながら、大人と子どもが一緒に歌って楽しく過ごします。

②居場所における独自の工夫・他団体や活動者、企業等と連携する取組みなどをご記入ください。

わたしたちの居場所を地域の見守りを高める拠点にするため、自治会や民生児童委員と定期的に地域の情報を共有しあう機会づくりをしています。自治会では元々、ひとり暮らし高齢者宅を訪問する活動をしていたので、その訪問に同行したり、わたしたちの居場所に誘ってみたりして、地域のつながりを絶やさないように活動しています。

また、運営メンバーで得意なことや趣味が様々なので、茶話会や歌の会などの時には、教える人となってみんなで楽しんだり、自分たちができることで活動を続けています。

(5)今後の展開

本補助金を使い、地域における自分たちの居場所の役割として、中長期的に、これから拡大・充実させていこうと思っている点をご記入ください。

わたしたちの居場所は小学校区内の北部にあり、参加する住民も北部の人が多いです。ただ、ボランティアや民生児童委員の人たちと話をすると、南部に大きな集合住宅があり、そこの高齢者の引きこもりや、認知症の介護家族の悩み相談をよく受けるという話をよく聞くようになりました。多様な住民が安心して過ごせる居場所づくりを目指すわたしたちにとって、気になるエリアと考えるので、1～2年かけて、南部にも居場所を増やそうと思っています。そのために、わたしたちの活動を校区全体により知ってもらうために、小学校区での夏祭りなどに参加し、ブース出展して活動をPRしていこうと思っています。

また、その集合住宅には在住外国人の割合も高くなっているようです。そういった人たちも交えて、地域交流を図っていけるように、在住外国人の支援をしているNPO法人などと協力し、日本語の勉強会や、地域住民同士の交流会を少しずつ企画していく予定です。

記入欄が足りない場合は、任意で幅を広げて記入してください。

*自分たちの居場所を今後どのように広げていったり、充実させていこうとしているのか、他の主体と協働する活動があれば、そこも含めて具体的にご記入ください。

記入例

(様式3)

年間計画書(1/2)

活動の実施期間	2026年4月1日 ~ 2027年3月31日 まで	
主な活動場所	【住所】〒673-1234 明石市中崎〇丁目〇番〇号	*申請コースをチェックしてください。
団体名	あかしタコの会	
申請コース	スタートアップコース・パワーアップコース	
年間実施回数	24回	*居場所の総実施回数をご記入ください。
注意事項	・スタートアップコース:2週に1回 ・パワーアップコース:1週に1回以上開催	

月	日	活動内容・参加人数等
4月	6	10時~12時:(前半)健康体操 20人 (後半)茶話会 20人
	20	10時~12時:(前半)健康体操 20人 (後半)茶話会 20人
5月	4	10時~12時:(前半)健康体操 20人 (後半)茶話会 20人
	18	10時~12時:認知症勉強会 30人
6月	1	10時~12時:(前半)健康体操 20人 (後半)茶話会 20人
	15	10時~12時:(前半)健康体操 20人 (後半)茶話会 20人
7月	以下、略	
8月		

*各活動の予定をご記入ください。

*年に1回以上は自分たちの居場所の目的に沿った勉強会を開催してください。

(様式4)

収支予算書

1 収入の部

(単位:円)

費 目	金 額	内訳・積算根拠等
シニア活動応援事業補助金	60,000	明石市からの補助金
参加料	144,000	300円×20人×24回
自治会からの賛助金	10,000	
合 計	214,000円	

* シニア活動応援事業補助金の金額欄は、申請される額を記載して下さい。

* 収入費目ごと(団体負担金・参加料・寄付金など)に分けて *内訳は計算式(単価×時間×人数・回数等)をご記入ください。

2 支出の部

費 目	金 額	内訳・積算根拠等(詳細に記載)
謝 金	6,000	講師謝礼:1,000円×6回
旅 費	23,280	参加者送迎ガソリン代:37円×10km×24回 運営メンバー電車賃:300円×2回×2人×12回
印 刷 費	10,000	コピー代:10円×1,000枚
使 用 料	38,400	自治会館使用料:1,500円×24回 自治会館冷暖房費:100円×2時間×12回
対 象 経 費 消 耗 品 費	60,000	コピー用紙、文房具類、プリンターインク、材料費等
備品購入費	20,000	看板 ※別途備品購入理由書参照
保 険 料	10,000	ボランティア保険
通 信 費	1,700	はがき:85円×20枚
そ の 他		
対 象 外 経 費 食 糧 費	40,000	お茶菓子
景 品 代	4,620	景品
合 計	214,000円	

※ 活動計画書の内容と整合させてください

※ 応募要項記載の対象経費・対象外経費を確認の上、記載してください

※ 収入と支出の合計は一致させてください

※ 対象外経費については、本活動にかかる経費のみ計上してください

一致させてください

*購入理由書の提出は必須です。

(様式5)

*必ず見積書を添付してください。
*5万円以上の物品を購入希望する場合は2者以上の見積もりが必須です。

記入例

備品購入理由書

	物品名	見積金額	使用頻度
①	看板	20,000 円 ※別紙見積書参照	月に2回の活動で毎回使用
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い
	わたしたちの居場所は住宅街の中にあるので、わかりづらい場所にあります。より多くの住民に気づいてもらい、足を運んでもらいたいので、目立つように毎回看板を立てて活動したいと思っています。		本補助金がなくなっても、何らかの形で居場所は継続したいので、その際に使用します。

	物品名	見積金額	使用頻度
②			
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い

*本補助金を受けなくなった場合等に、購入した物品をどうする見込みか記載してください。

	物品名	見積金額	使用頻度
③			
	使用目的及び事業における必要性		事業終了後の取扱い

(注意事項)

・購入する物品の見積書、または、それに相当する資料を添付してください。